

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

精神障がいのある人と家族への 支援実践講座

昨年度のアンケートでは、「視点 ストレングスや事例を通してのポイントの整理を自分におきかえて、本人・家族へのアプローチに活かすことができそうです。」や「精神障がい者当事者の方のお話が聞けたり、事例検討では色々な意見が出て参考になりました。これから活かしていきたい。」など好評をいただきました。

こんなお悩みをお持ちの方は是非ご参加ください

- ◇ 支援している高齢の方に精神障がいがあります。今後どのように支援を続ければいいのかわかりません…。
- ◇ 支援している高齢者の家族に、精神障がいのある人がいます。家族全体を支援するには、どのような機関と連携すればいいのでしょうか。
- ◇ ひとり職場で、相談できる同僚がいません。今の支援方法でいいのか不安です。
- ◇ 毎日忙しくて、支援困難事例についてゆっくり考える時間がありません。

日時・受講料 令和2年9月4日(金)・18日(金)

時間はいずれも 午前10時～午後5時 講座受講料 6,000円

講座の目的

- ・ 精神障がいのある人の回復（リカバリー）、ストレングス、エンパワメントとは何か、支援におけるそれらの視点を理解する。
- ・ 気になる事例や困難を感じている事例について、対応のヒントが得られる。
- ・ 病気でその人にラベルを貼らず、病気によって生活や生活史にどのような影響を受けているのか、生活している人に焦点を当てる。 など

- 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務し2日間参加できる方
- 講師 大阪市立大学 助教 清水由香
- 定員 20人（申込多数の場合は、選考のうえ受講者を決定します）
- 受講料 講座 6,000円
- 申込方法 FAXやホームページからお申し込みください
- 申込締切 8月25日(火) 午後5時必着
- 受講決定 8月28日頃に各事業所あて受講証を発送します
通知が届かない場合は8月31日までにお問い合わせください

本研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を講じたうえで実施する予定です。詳しくは、センターホームページにてご確認ください。また、今後の臨時休館の取扱状況によっては、中止または延期する場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

主催・申込・問合せ先・会場 大阪市社会福祉研修・情報センター

☎ 06-4392-8201 Fax 06-4392-8272



ウェルおおさか

Q 検索

送付先:大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

申込 FAX 番号 06-4392-8272 (申込締切 8月25日)

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

「精神障がいのある人と家族への支援実践講座」受講申込書

名前	ふりがな			年齢	歳
職種	番号	①相談員、支援員 ②介護支援専門員 ③保健師、看護師 ④事務職、管理職 ⑤その他()	役職	(記入例:主任、係長、チーフ、なし)	
福祉業務 経験年数	年 月			* 経験年数 積算基準日 令和2年9月1日	
現(役)職での 経験年数	年 月				
所属	(事業所名)				
	(種別) 記入例 地域包括支援センター、総合相談窓口、居宅介護支援事業所				
	(所在地) 〒				
	(電話番号) (FAX 番号)				

【次のテーマについて記述してください】
「精神障がいのある人への支援で困ったこと、困っていること」

備考欄 車いす使用、手話通訳、拡大文字資料等が必要な方はその旨、ご記入ください。

「キャリアデザインノート」(1冊 600 円で販売中)の「受講料 500 円割引クーポン」をご利用の方は、申込時にご記入ください。

☐ 割引クーポン利用希望	クーポンNo.
-------------------------------------	---------

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的での使用や他者へ提供することはありません。